学校通信

天王丘XI

令和２年９月28日(月)
第　21　号
観音寺市立柞田小学校
発　行

横山たいぞう展について

保護者の皆様は、横山泰三さんをご存じでしょうか。「たいぞう」として、よしもとクリエイティブエージェンシーに所属している観音寺市出身のお笑い芸人であり、観音寺市ふるさと応援大使でもあります。一方で画家としてその画才も認められており、各地で個展を開いています。今回、泰三さんのご家族のご厚意で、観音寺市内小学校において、巡回で９枚の絵を見せていただく機会に恵まれました。その絵が９月24日（木）～９月30日（水）の一週間、柞田小学校の１階多目的ホールに展示されています。極彩色で極めて独特な色使いの９枚の絵は、最初、色に圧倒されますが、近くで見ると、その細かさに驚かされます。それぞれの絵には絵のタイトルといっしょに泰三さんのメッセージが添えられています。あまりに素敵なので一つ、紹介します。

夢はマイナスを吐かなくなると叶う

口にプラスマイナスと書いて吐くという字です。プラスなこともマイナスなことも吐き出していいんです。だけど、成功する人、夢を実現する人っていうのはマイナスなことを吐かなくなるんです。少しずつマイナスなことが消えてプラスだけになって、プラスなことだけ言います。口にプラスと書いて叶うになります。だから夢は叶います。

泰三さんが絵の才能に気付いたのはお笑い芸人になった後です。本当に人の一生には何があるか分かりませんが、そういう新しい自分を発見するためにも、子どもたちには今を大切に、いろいろなことに本気全開でチャレンジしてほしいと思います。

小児生活習慣病の予防について

９月24日（木）５校時に、学校医の小林先生が４年生を対象に「小児生活習慣病」について、お話をしてくれました。

生活習慣病は、戦後国民の生活スタイルが変化した影響で増加したもので、一般的には成人の病気と思われていた糖尿病、高血圧、脂質異常症などの病気が近年、子どもたちの間でも増えており、問題になっています。自覚症状がないまま長年が経過し、気付いたときには取り返しのできないほど病状が深刻になっていることが多い病気です。子どもの頃に発症すると、病気の期間が長くなることから、成人後に合併症の起こる頻度が高い傾向があります。

予防には、体重を適正に保つことが大切です。おやつや清涼飲料水を控え、バランスのよい適切な量の食事を摂ることです。また、適度な運動も必要です。成長期が終わるまでは積極的な減量ではなく、体重が増えないように維持しているだけで、身長の伸びとともに肥満が解消されていきます。

体育館で行われた小林先生のお話を４年生は集中して聴くことができました。10月７日（水）に血液検査を行い、小児生活習慣病のおそれがないかを確認する予定です。

合唱部の歌声がハイスタッフホールに響く

９月19日（土）、合唱部がＭＢＳ子ども音楽コンクール用の音源を録音するため、ハイスタッフホールで練習と録音を行いました。これまでの練習の成果を発揮し、美しい歌声を大ホールいっぱいに響かせることができました。子どもたちのやりきった笑顔がとても印象的でした。